

◆医療・福祉マネジメント専攻 修士課程

□演習科目(専門科目)

科目名	専門演習Ⅰ	4単位
担当者	<b>【社会福祉領域】</b> 大谷京子、後藤澄江、末盛慶、山口みほ <b>【医療福祉サービス領域】</b> 齊藤雅茂、篠田道子、中島民恵子、渡辺崇史 <b>【組織・人材マネジメント領域】</b> 橋口徹、山上俊彦、柳在相、綿祐二	
テーマ	保健医療福祉専門職に共通するジェネリックな実践力や共通言語を身につける	
科目のねらい	<p>&lt;キーワード&gt;</p> <p><b>【社会福祉領域】</b> 社会福祉実践、ソーシャルワーク、研究方法、研究計画作成  <b>【医療福祉サービス領域】</b> マネジメント、ジェネリックな実践力、フィールド調査、研究計画書  <b>【組織・人材マネジメント領域】</b> 経営管理、資料収集方法、研究計画書、研究方法</p> <p>&lt;学習目標・内容の要約&gt;</p> <p><b>【社会福祉領域】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉領域の現状について多面的に分析し、批判的な考察ができる。</li> <li>・多様な情報を収集、分析、整理して、レビュー論文を作成できる。</li> <li>・自らの考えや問題意識を明確にし、研究計画書を作成できる。</li> </ul> <p><b>【医療福祉サービス領域】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療福祉サービスのマネジメントについて多面的に分析し、課題を発見・設定し、解決に必要な情報収集ができる。</li> <li>・フィールド調査のプロセスを理解し、調査報告書が作成できる。</li> <li>・研究テーマを明らかにし、研究計画書を作成することができる。</li> </ul> <p><b>【組織・人材マネジメント領域】</b></p> <p>自らの問題意識を明確にし、研究に必要な資料を収集して分析できる。          研究論文の構成などが理解でき、研究計画書を作成することができる。          論文執筆のために必要な研究方法論を理解することができる。</p> <p><b>【専門演習Ⅰ】</b></p> <p>社会福祉領域、医療福祉サービス領域および組織・人材マネジメント領域を選択した1年生を対象に、スーパービジョンやフィールドワークなどを採り入れた院生参加型の演習形式の授業を行い、保健医療福祉専門職に共有して求められるジェネリックな実践力や共通言語を身につけることをねらいとする。修士学位請求論文の作成の基礎作業として、研究計画書の作成や小論文執筆に向けた集団指導を行う。</p> <p><b>【社会福祉領域】 テーマ:「ソーシャルワークの視点と研究の進め方の理解」</b></p> <p>複雑多様化する幅広い分野での福祉実践を、ケースワークとコミュニティワークの両面から、理論的・実証的に研究する。具体的には、福祉・医療・医療の連携による社会福祉実践やスーパービジョン、社会福祉専門職の専門性、高齢者介護と子育てを包括するコミュニティケア・小規模多機能施設、家族やジェンダー等の対象テーマをめぐって新しいソーシャルワークのあり方を追究する。</p> <p><b>【医療福祉サービス領域】 テーマ:「保健医療福祉サービスのマネジメント」</b></p> <p>保健医療福祉サービスのマネジメントについて、政策から臨床レベルまで、幅広い領域を扱う。保健医療福祉の政策動向や、新たな展開を見せる地域包括ケアシステムと多職種連携に着目しつつ、介護予防、医療機関、高齢者・障害者施設、教育機関、居宅サービス、NPO など各種の事業所のマネジメント、複雑なニーズを抱える利用者のケアマネジメントやリハビリテーションの諸課題を研究する。</p> <p><b>【組織・人材マネジメント領域】 テーマ:「医療福祉マネジメントの研究手法と研究計画Ⅰ」</b></p> <p>医療福祉組織(医療機関や福祉施設など)におけるマネジメントに関して、演習形式で専門的に学ぶと同時に研究の進め方などについて理解することを目的とする。同じ領域を学ぶ院生が、定期的に顔を合わせる機会を提供することで、互いに研究の進捗状況を報告し合い、励まし合い情報交換をできる共同学習をすすめる小集団を形成することも目的とする。修士学位請求論文の提出に向けた研究計画書や論文草稿の添削指導、各種の研究発表会における発表と質疑などを含めた演習形式の授業を行う。</p>	
授業の進め方	別紙参照	
事前学習の内容 学習上の注意	<p><b>【社会福祉領域】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回授業に向けて担当教員から提出された課題についてレジュメを作成・人数分を準備する。</li> <li>・各自が各回の指導内容について振り返りをし、自分の研究に反映させる。</li> </ul> <p><b>【医療福祉サービス領域】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究計画書や草稿論文の添削指導を月1回実施する。そのため、定められた期日までに、研究計画書や草稿論文を提出すること。</li> <li>・演習形式で授業を進めるため、与えられた課題についてグループまたは個人で事前に調べること。</li> </ul> <p><b>【組織・人材マネジメント領域】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究計画書等の添削指導等を実施する予定なので、定められた期日までに研究計画書等の草稿を提出すること。</li> <li>・各回の担当教員の指導内容について振り返りを行い自分の研究に反映する試み・工夫を行うこと。</li> </ul>	
本科目の 関連科目	<p><b>【社会福祉領域】</b> ソーシャルワーク論 ケアマネジメント論 スーパービジョン論 精神保健福祉論、研究方法概論  <b>【医療福祉サービス領域】</b> 保健・医療・福祉サービス論 福祉サービスマネジメント論  <b>【組織・人材マネジメント領域】</b> 経営管理概論 医療福祉政策論 会計学 人材マネジメント</p>	
成績評価 方法と基準	演習でのディスカッションへの参加状況(25%)、添削指導の対象となる研究計画書と小論文(50%)、発表会での口頭発表と質疑での多問う状況(25%)を評価し、担当教員で合議の上、総合的に評価する。全体で 60%以上を合格とする。	